

一ディオ実験室収載

STAGE+を楽しむ(266)(HP 収載)

—ローマの秘宝—

1. 始めに

前報(265)に引き続き、STAGE+のローマの秘宝の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+のローマの秘宝の演奏を選びました。

ローマの秘宝

演奏:

ロンドン・オラトリー・スコラ・カントルム少年合唱団, チャールズ・コール

曲目:

ジョヴァンニ・パレストリーナ 五旬祭の日が来たりし時 *Dum complerentur*

ジョヴァンニ・パレストリーナ 五旬祭の日が来たりし時 *Dum ergo essent*

ジョヴァンニ・パレストリーナ バビロンの川のほとりに

ジョヴァンニ・パレストリーナ シオンのラッパを響かせよ *Canite tuba*

ジョヴァンニ・パレストリーナ シオンのラッパを響かせよ *Rorate caeli*

ジョヴァンニ・アニムッチャ めでたい十字架よ、唯一の希望よ

ルカ・マレンツィオ 8声のマニフィカト

ジョヴァンニ・マリア・ナニーノ 主キリストをあがめ

フランチェスコ・ソリアーノ 天の元后、喜びたまえ

フェリーチェ・アネリオ 主イエス・キリストをあがめ

ジョヴァンニ・フランチェスコ・アネーリオ 栄えある聖母よ

Ruggiero Giovannelli 神を喜びたたえよ

グレゴリオ・アレグリ 蘇りたまいしキリストは

ジョヴァンニ・パレストリーナ 鹿が谷川を慕うがごとく *Sicut cervus*

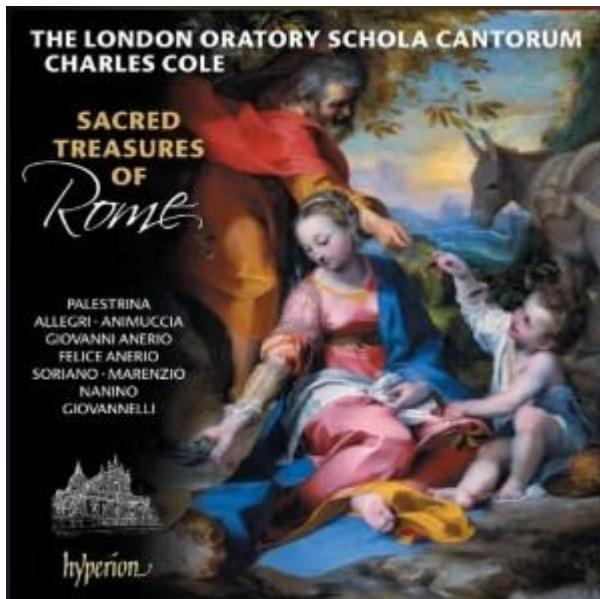
ジョヴァンニ・パレストリーナ 鹿が谷川を慕うがごとく *Sitivit anima mea*

(渴いたわが心)

ジョヴァンニ・パレストリーナ われらの力なる神に歓呼をあげ

ジョヴァンニ・パレストリーナ 日々罪を犯したるわれを

ジョヴァンニ・パレストリーナ 汝はペテロなり



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結しています。また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。さらに今回も、スイッチングハブ→PC 間 LAN 接続には OPT ISO BOX に代って LAN iPurifier Pro を適用しています。

今回も、OPT ISO BOX の導入(21)で設定したように PC の受信から GPS クロックを入力した SWD-DA20 に送り出して再生しています。

本配信は、昨年録音の CD からの配信のようでの解説を引用しておきます。

「生誕 500 周年を迎えるパレストリーナを中心としたルネサンス・ポリフォニーの作品集

ロンドン・オラトリリー・スコラ・カントルム少年合唱団による、ルネサンス・ポリフォニーの偉大なる遺産を紹介する「Sacred Treasures」シリーズの第 4 弾、《ローマの秘宝》がハイペリオン・レーベルより発売されます。2025 年、生誕 500 周年を迎えたイタリアのパレストリーナの作品を中心に他のローマのルネサンス期の作曲家、アレグリ、アネーリオ兄弟、アニムッチャ、ジョヴァネッリ、マレンツィオ、ナニーノ、ソリアーノの作品も収録されています。

ロンドン・オラトリリー・スコラ・カントルム少年合唱団は 1996 年に設立されたロ

ンドン・オラトリー・スクールの聖歌隊です。7歳から18歳のカトリックの少年たちがイギリスの公立教育制度のもとで非常に優れた合唱教育を受け、毎週土曜日の典礼と主要な祝祭日でミサを歌いながらアメリカとヨーロッパの演奏ツアーや数多くのレコーディングに参加しています。2025年7月にはアメリカ・ミシガン州で1年にわたり開催される音楽祭「パレストリーナ500」でこのアルバムの音楽を演奏します。」

また、本CDは下記のような評価が、サンデー・タイムズ紙でなされています。
「ロンドン・オラトリ一合唱団によるこれらの録音は非常に心に残り、透明感のあるもので、まるで16世紀後半のサン・マルコ大聖堂に戻ったかのように感じる」
ルネサンス期の作曲家たちのパレストリーナ、アレグリ、アネーリオ、アニムッチヤ、ジョヴァネッリ、マレンツィオ、ナニーノ、ソリアーノの作品の演奏で初めて聴くものばかりです。

演奏は、チャールズ・コール指揮の少年合唱団のアカペラの合唱で、収録はロンドンのノートルダム・ド・フランス教会とのことです。

ルネサンス期の宗教音楽のいずれの曲も少年合唱団によるアカペラの合唱が収録された教会の環境で美しく響きます。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AVドーナツやCrystal EpY-GやPCの仮想アースCrystal E JtuneにCrystal Eを連結し、LAN接続にOPT ISO BOXとLAN iPurifier Proを適用し、さらにGPSクロックを入力したSWD-DA20に送り出して再生した結果、ルネサンス期の宗教音楽の曲の少年合唱団によるアカペラの合唱の響きを聴くことができました。

以上